

伊那養護学校地域連携支援室です！

伊那養護学校は、上伊那圏域にある唯一の特別支援学校（知的）です。

伊那養護学校での教育活動の他に、地域の特別支援教育のセンター校としての役割もあります。その役割を担うため、平成23年に『総合支援室』を設置し、平成29年には地域連携のコンシェルジュとしての機能も明確にするため『地域連携支援室』と名称を変更しました。また、令和2年には上伊那圏域特別支援教育連携協議会（かみとくれん）の事務局を一本化し、事務局校となりました。連携力及びセンター的機能を活かし、特別支援教育にかかわる相談や情報発信、連携支援・地域化支援及び研修会への講師派遣等を行っていきます。

長野県特別支援学校重点目標

「一人ひとりの可能性を最大限伸ばす」

- ① 多様な教育的ニーズに対応する専門性の強化
- ② 特別支援学校の環境整備の充実
- ③ 教育課程編成の見直し

「地域や社会とつながり、インクルーシブな社会をリードする」

- ④ 小中学校とのシームレスな関係の構築
- ⑤ 社会をインクルーシブに変革



伊那養護学校では「自分から 自分で精いっぱい そして いっしょに」を教育目標にし、目指す学校像のひとつに「地域といっしょに歩む学校」を掲げています。

「地域と連携した生活づくり」（グランドデザインより抜粋）

(1) インクルーシブな教育の推進

- 副学籍制度の充実、地域校との交流
 - ・ 地域での学びの場としてのあり方
 - ・ 副学籍教室のあり方
- 分教室での教育の充実
- 学びの場の連続性
 - ・ 就学相談、教育相談、支援会議の充実
 - ・ 巡回相談の充実（センター的機能）

(2) 地域とのさらなる連携

- コロナ禍における地域の方との連携
- 「かみとくれん」を中心とした地域資源との連携強化
 - ・ 医療や福祉、行政との連携
- 地域資源の活用
 - ・ 地域で学ぶ、地域と学ぶ、地域への発信

2021年度 地域連携支援室スタッフ紹介

☆総合窓口（教頭） 神山明彦・内田潤一 TEL：0265-72-2895（代表）

地域連携支援室 TEL：0265-72-2899（直通）

教務主任：北原 紀夫 副教務主任：唐澤 典之

- ◇ 特別支援教育Co : 登内 光 ・ 渡辺 孝次
- ◇ 自立活動専任 : 矢島 悟 ・ 野原 花奈 ・ 諸田千幸 ・ 寺平薫子
- ◇ 進路指導 : 福澤 浩明 ・ 横内 奈保子 ・ 丸山 寛 ・ 渡辺 孝次
- ◇ 教育相談 : 登内 光 ・ 早川 紀樹
- ◇ 巡回相談 : 登内 光(北部・中部) ・ 塩入 健(南部) ・ 早川 紀樹(中高)

教育相談

窓口：教頭

学校見学・体験学習
市町村を通してお申込みください

特別支援教育の視点を取り入れた
支援に関する相談

お子さんの困り感に
関する相談

必要書類
・ 教育相談依頼書
・ 教育相談事前資料
・ 個別検査実施申請書

保護者面談

学びの場に関する
情報提供

※相談は無料です。 ※秘密は厳守します

※個人情報については、固く管理します。

巡回相談

窓口：教頭 ※①②は、要相談依頼書

支援内容

- ① 特別支援学級の運営に係る助言・援助
- ② 児童生徒の実態を的確にとらえた指導に向けた助言・援助
- ③ 上伊那圏域特別支援教育連携協議会（かみとくれん）における「地区かみとくれん」の運用に係る助言・援助

支援対象 ※サテライト機能に期待し焦点化しました。

- ① 自閉症・情緒障害特別支援学級の担任で、指導経験年数が「3年未満」の担任。
- ② 障がいの程度が「22条3」に該当する児童生徒が在籍する特別支援学級の担任。
- ③ 地区代表特コ及び市町村代表特コ（サテライト化支援）